

かたの



R6.12月2日号
形埜小学校
校長室だより

「学び」の場

本校は、子どもに多様な学びの場を提供すべく、様々な取組を行っています。この11月にも、本紙前号にてふれたロードレースをはじめ、いくつかの取組を実施しました。主なものをご紹介します。

①ドローンプログラミング体験（11月11日（月）・14日（木））

P T A会長の野澤さんを講師に招き、中学年と高学年にてドローン体験の授業を行いました。中学年では操縦を中心に、高学年ではプログラミングを中心に据えた内容で行い、どの子どもとても前向きに、真剣に取り組む姿が見られました。ただ単にドローンを動かすことの楽しさだけでなく、ドローンを操縦することの緊張感や責任、トライ&エラーを繰り返しながら、風やモーター、バッテリーの状態を考慮しつつ飛行経路をプログラムすることの達成感などを実感できるたいへんよい機会となりました。

②1～3年生校外学習（11月15日（金））

愛知こどもの国へ行ってきました。午前中は作品制作、昼食をはさんでフィールドアスレチック体験です。大人の私はついていだけでへろへろでしたが、子どもたちは元気いっぱい。3年生が中心となり、1・2年生の子たちをまとめる経験をすることができました。

③4年生都市体験学習（11月20日（水））

目的地は名古屋城と名古屋市科学館。普段の移動はお家の方の車で…が多い子供たちが、自分で電車や地下鉄の切符を買い、乗車し、目的地まで行くという体験をとおり、公共交通機関の便利さや楽しさ、利用のマナーなどを体験的に学ぶ場となりました。

⑤6年生修学旅行（11月21日（木）～22日（金））

言うまでもなく、山の学習と並んで6年間の校外学習でも最大のイベントであり、子供たちも相当に楽しみにしていたことでしょう。8名の6年生一人一人が、社会科の授業で学んだ実物の史跡に触れ、教科書だけでは分かりにくい歴史の重みを感じることができました。

⑥1・5年生台湾交流（11月27日（水））

台北市中山区の中山国民小学校児童とオンラインで交流しました。接続がうまくいかず、急遽校長室に移動して接続し直すというハプニングはありましたが、1年生、5年生ともに、それぞれが用意した自己紹介や学校紹介を、外国の子ども相手に英語で行う経験ができました。

これらの他にもいろいろな学びの場があった11月でした。学校生活、家庭生活を問わず、子どもにとって日常生活は学びの連続です。1日の3分の1の時間を過ごす学校において、教室以外にも多様な学びの場を提供することは非常に重要です。今後も多様な学びの場を提供できるよう、様々なチャンネルを通じて可能性を探り、計画していきたいと考えています。



2年生 町たんけん



4年生 ササユリ学習



4年生 造形教室



6年生 ササユリ学習



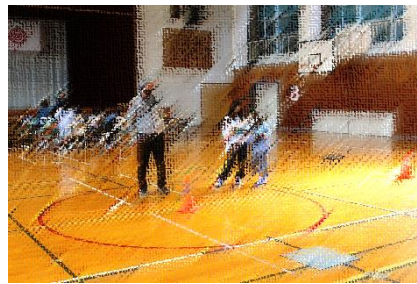
FBC表彰式参加 駅ホームにて



高学年 ドローンプログラミング



学区スポーツフェスティバル



中学年 ドローン操縦体験



5年生 下山テストコース見学



6年生 修学旅行 金閣をバックに



台湾交流 中山国民小のみんな (PC画面内に形塾小)



1~3年生 校外学習 (愛知こどもの国)